

～シェリー酒の本場スペインで～
シェリー三味の旅
 本物のシェリーと原点を学び、シェリー美容を堪能する旅

シェリー三味の旅

1日目
PM:ハイメさんのボデガツアーへ。ボデガを見学し、シェリーの試飲と軽食でランチ。その後、ヘレス自由散策。
 夜は、有名バルにて本物のフラメンコを見学。本場の迫力をお楽しみください！


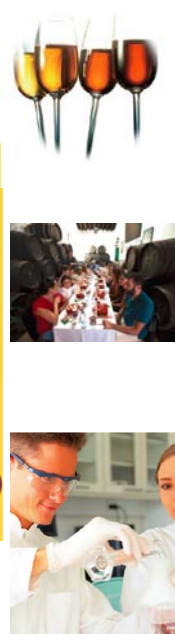
2日目
AM:カディス大学ツアー。シェリーの研究を行っているカディス大学の研究室を訪問します。運が良ければProfessorに会えるかもしれません。
PM:カディスの海と街を散策。自由行動。カディスで夕食。その後ヘレスへ戻ります。ヘレス泊。

3日目 (オプション)
AM:マンサニージャの生産地、サンルーカルでバラメダへ。一面に広がるぶどう畑を堪能できます。
 または、ヘレスの近くにある、エルプエルトデサンタマリアを散策。大航海を行ったコロンブスはこの港から出発しました。

4日目
AM:ヘレスからマドリッドへ移動。マドリッドにあるVictoria70へ。スキンワインセラピーの研修、または研修施設見学。スキンワインセラピーも体験できます。
PM:マドリッドで自由時間。マドリッド宿泊。

●含まれているもの：
 ・カディス大学、マドリッド、Victoria70までの交通費
 ・ボデガツアー、大学見学、スキンワイン研修費
 ・3日間の日本語訳ガイド代 ※ボデガツアー以外の食事代は含まれておりません。

お見積もりやご質問をご希望の方は、info@roai-clinic.comまで、メールをお送りください。

Sherry, the civilized drink.
 Jerez, the drunken paradise.
 W Somerset Maugham



W.サマセット・モーム
 医師であり、イギリスの小説家

シェリー、それは教養のある飲み物。
 ヘレス、そこは酒飲みたちの楽園。



“The great tragedy of life
 is not that men perish,
 but that they cease to love.”

(人生の最大の悲劇は
 死んでしまうことではなく、
 愛することを止めてしまうことだ。)

マンサニージャ
 “ラ・ゴヤ”



アモンティリヤード
 “ディオス・パコ”



ミディウム
 “バードン”



オロロソ
 “ドン・ホセ”



2004年フェリペ皇太子の
 ロイヤル・ウェディングで

アモンティリヤードから作
 られる混成酒
 超甘口のペドロ・ヒメネス
 をブレンドする